

令和5年度

他の奨学金等の制度と併用できます

名古屋市奨学金

(高等学校給付型奨学金)

経済的理由によって就学が困難な方に対し、
必要な学資を支給する制度です。



支給額(年額)

返済不要

国公立

60,000円

私立

72,000円

支給人数

1・2・3年生 各学年1,000名
定時制4年生 30名

令和4年度は申請したほとんどの方に奨学金が支給されました。

支給対象

以下の全てを満たす方

- 令和5年7月1日現在、生徒本人及び保護者が名古屋市内に在住していること
- 令和5年7月1日現在、愛知県内の高等学校・中等教育学校に在籍していること
- 保護者等の市町村民税所得割額が非課税又は非課税相当見込みであること(生活保護受給者は除きます)
- 学業その他の活動で努力が認められるものであること(各校において学校長が推薦)

申請方法

在学する学校を通じて申請していただきます。詳細は学校へお尋ねください。
申請開始は令和5年夏頃を予定しています。

奨学生の声

この度は奨学金ありがとうございました。
模試の検定料や受験料、部活の部費や行事等、お金がかかるので助かります。本当にありがとうございます。
県立高校1年生



子どもが高校へ通うのに1年間で約10万円の定期代がかかります。学割になるとはいえ、とても高額ですので、毎年、奨学金を定期代にあてています。ありがとうございました。
私立高校3年生保護者



【お問い合わせ】

名古屋市教育委員会学事課



052-972-3385

令和5年度 名古屋市奨学金(高等学校給付型奨学金)の申請について

●支給人数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

1・2・3年生 各学年 1,000名 定時制4年生 30名 合計 3,030名

選考により名古屋市教育委員会が決定します。

支給人数に限りがありますので、申請者全員に支給されるわけではありません。

●申請できる方・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

次の1～4の全てを満たす生徒が申請できます。

1	生徒及び保護者等(*1)が、令和5年7月1日(以下「基準日」という)現在、名古屋市内に住所を有する(住民登録がある)こと
2	生徒が、基準日現在、愛知県内の高等学校等(*2)に在学していること
3	保護者等(保護者全員)の令和5年度の市町村民税所得割が非課税であること ※令和5年度の市町村民税所得割が課税されていても、新型コロナウイルス感染症の影響等により収入が減少し、保護者等(保護者全員)の令和5年の年収見込額から算出した課税見込額の市町村民税所得割額が非課税相当であれば、家計急変理由として支給が認められる場合があります。
4	基準日において、生徒が生活保護費のうち「生業扶助」その他高等学校等において修学するために必要な学資(名古屋市教育委員会が別に定めるものに限る。)(*3)の支給が行われていないこと ※生活保護世帯であっても、生徒について生業扶助(高等学校等就学費)を受けていない場合は支給対象とします。

*1 原則、生徒の親権者であり、親権者がいない場合は主として生計を維持する者をいいます。在学中に成年年齢に達した生徒で、家族構成や生計維持者に変更がない場合については、成年年齢に達する日以前の日において生徒の保護者であった者をいいます。(高等学校等就学支援金及び高等学校等修学支援事業費補助金のうち学び直しへの支援の所得確認の対象となる方と同一です。)

*2 高等学校及び中等教育学校の後期課程(いずれも通信制課程、別科・専攻科は対象外)をいいます。

*3 生徒に対する「児童福祉法による児童入所施設措置費等国庫等負担金について(平成11年4月30日厚生省発児第86号)」による見学旅行費又は特別育成費です。

●一人あたりの年間支給額・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

国公立 年60,000円、私立 年72,000円(返済不要)

在学する学校の国公立の別に応じ上記金額を支給し、転退学等の異動があった場合、申請時在学する学校の区分で支給額を決定します。

●支給回数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

支給は生徒一人につき、年1回とします。(年間支給額を全額支給します。)

また、一人あたりの支給回数は、全日制3回、定時制4回を上限とし、支給を受けるにあたっては、毎年度申請手続きが必要です。

●留意事項・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

偽りその他不正な手段により当該決定を受けた、奨学生としてふさわしくない非行等が判明した場合、当該決定を取り消し、及び既に支給した奨学金を返還していただきます。

●申請手続・・

1 申請方法

申請時に在学している学校を通じて申請し、各学校の指定する期間内に書類を学校へ提出してください。

2 提出書類

提出書類	該当者
① 奨学金支給申請書	全員
② 奨学金請求書 ※奨学生名義の預金口座が必要です。	全員 ※申請時に奨学生名義の口座がない場合は、奨学金支給決定後(1月初旬頃)、銀行等で口座を開設し、「②奨学金請求書」と「③その通帳のコピー」を提出してください。
③ 振込口座の通帳のコピー ※銀行名・カナ氏名・口座番号のわかるもの(中表紙)のコピー	
④ 住民票の写し ※申請者及び保護者等が記載されているもの ※令和5年6月1日以降に発行されたもので、マイナンバーの記載されていないもの ※外国籍の方も住民票を取得できます。	○以下の <u>いずれかに</u> 該当する方 ・7月1日以降に転校をした方 ・「①奨学金支給申請書」の同意事項欄に同意いただけない方
⑤ 令和5年度市町村民税所得割額のわかる書類「課税証明書」 ※「住民税納税通知書のコピー」及び「住民税特別徴収税額決定通知書のコピー」は、使用いただけなくなりました。 ※保護者等の全員分を用意してください。 ※マイナンバーが付記されたものは不可 ※名古屋市の場合、「課税証明書」は「令和5年度市民税・県民税証明書」という名称で、市税事務所・出張所および区役所・支所の税務窓口で取得できます。	全員 ※「高等学校等就学支援金」または「愛知県高等学校等奨学給付金(*1)」を申請しており、その際に課税証明書を提出している方は、「①奨学金支給申請書」の同意事項欄に同意いただくことで、 <u>提出が不要になります。</u>

※1頁「●申請できる方」の「3」※部分の家計急変を理由とした申請を行う場合は、別途提出書類が必要になります。学校の設定した期限に提出が間に合うよう、余裕をもって各学校に申し出てください。

※その他、追加で書類を提出していただく場合もあります。

*1 授業料以外の教育費のために、低所得(非課税・生活保護)世帯を対象に、返済不要な給付金を愛知県が支給する制度。

●支給決定・・

申請書が提出された生徒につき、学校長は、学業その他の活動における努力が認められる者を名古屋市教育委員会に推薦します。その後、名古屋市教育委員会において選考により奨学生を決定します。結果については、1月初旬頃に学校を通じて申請者あてに通知します。

なお、選考の結果、奨学生とならなかった生徒の請求書等については、後日返却します。

- 支給方法・・
支給が決定された生徒には、令和6年1月下旬、名古屋市教育委員会から原則奨学生名義の預金口座への振替により支給します。

- よくあるご質問

〔他の奨学金との関係について〕

- Q 1 愛知県高等学校等奨学給付金など、他の奨学金との併給は可能ですか。
- A 1 制限はありません。愛知県高等学校等奨学給付金との併給も可能です。

〔保護者等について〕

- Q 2 国内単身赴任であって、住民登録が名古屋市内でなければ、対象外となるのでしょうか。
- A 2 保護者等の一方が単身赴任等で名古屋市外に住民登録がある場合、生徒と同居する保護者等が名古屋市内に住民登録があれば対象となります。
- Q 3 基準日である7月1日現在は名古屋市内に住民登録をしていましたが、その後転居して現在は名古屋市外に住民登録しています。申請書は、現時点の住所を記入すればよいですか。
- A 3 申請時の住所を記入してください。学校において7月1日時点の住所を確認させていただきます。ただし、転校等で7月1日時点の住所を学校において確認できない場合には、住民票を提出してください。
- Q 4 親権者である父親と別居していて、親権のない母親と同居・同一生計である場合には、どちらの所得を基準にするのでしょうか。
- A 4 就学支援金の判断基準と同一ですので、親権の有無で判断し、実質的な監護関係によって判断はしません。(就学に要する経費の負担を求めることが困難な者を除きます。)

〔申請書について〕

- Q 5 日常的に使用している氏名が、住民票上のものと異なる場合、申請書の氏名の表記はどのようにすればよいですか。
- A 5 住民票上の氏名を記入してください。旧字、外国籍の方は登録名でお願いします。通称名を使用している外国籍の方は、通称名を併記してください。なお、奨学生と認定された場合に奨学金の振込先となる預金口座の名義も、申請書の申請者氏名と合致している必要があります。

〔所得証明書について〕

- Q 6 所得証明書類(課税証明書)の提出が必要な場合で、保護者の一方がもう一方の保護者の控除対象配偶者になっている場合は、1名分の所得証明書類の提出で足りますか。
- A 6 保護者等の全員分の市町村民税の所得割額を確認する必要があるため、控除対象配偶者になっている場合でも、所得証明書類の提出は2名分必要です。

〔奨学金の振込みにについて〕

- Q 7 奨学金が振込まれる金融機関に制限はありますか。
- A 7 三菱UFJ銀行(名古屋市の指定金融機関)との間で口座振替が可能な金融機関であれば振込可能です。

■お問い合わせ：各学校または名古屋市教育委員会事務局学事課就学奨励担当(052-972-3385)